

KYFA 第 36 回九州なでしこサッカー大会沖縄県予選 《大会要項》

1. 目的 九州地区（沖縄県）の女子サッカー競技力の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とする。
2. 主催 一般社団法人沖縄県サッカー協会
3. 主管 一般社団法人沖縄県サッカー協会 女子委員会
4. 期 日 2024 年 4 月 6 日(土)・7 日(日)
5. 会 場 沖縄県総合運動公園蹴球場
6. 参加資格
 - ①チーム
 - (1) 2024 年度（公財）日本サッカー協会 女子（5 種）に登録された単独チームであること。
 - (2) 参加対象チームは、「クラブチーム・大学及び、沖縄県高等学校」とする。
 - ②選 手
 - (1) 上記のチームに大会参加申込締切日までに登録された 2012 年（平成 24 年）4 月 1 日以前に生まれた選手（中学 1 年生以上）とする。小学生は出場できない。
 - (2)（公財）日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内の別チームに所属する選手の移籍手続きを行うことなく本大会に出場させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。（クラブ申請【証明書】を提出すること）なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、県予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームで再び同一大会に参加申込することはできない。
 - (3) 外国人選手 5 名まで登録でき、1 試合に 3 名まで出場できる。
 - (4) 選手証（公財）日本サッカー協会登録および本大会に参加申し込みを完了した選手のみが試合に出場することができる。各チームの登録選手は、原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、（公財）日本サッカー協会WEBシステム「KICK OFF」から出力した選手証・登録一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
 - ③参加チーム及び選手はスポーツ傷害保険など保険に加入していること。
 - ④大会期間中の運営ができるチーム。（会場設営・審判員派遣・その他依頼さ

れる業務)

7. 競技方法
- ①試合はトーナメント方式で行う。
 - ②試合時時間 70 分とする。インターバルは 10 分とする。
 - ③準決勝以降において、勝敗が決しないときは 20 分間の延長戦を行い、それでも決定しない場合は、PK戦方式により進出するチームを決定する。その他の試合は、PK戦方式により決定する。「延長戦へ入る前のインターバルは 5 分・PK は 1 分とする」。
8. 競技規則
- ①2023/2024 年度（公財）日本サッカー協会競技規則による。
 - ②試合球はモルテン社「ヴァンタッジオ 4900 5 号球 品番：F5N4900」とする。
 - ③選手交代については以下の通りとする。
試合開始前に最大 7 名までの交代要員の氏名を主審に通告しておき、そのうち 5 名まで主審の許可を得て交代することができる。
※選手交代は、後半は 3 回までとする。（1 回に複数人を交代することは可能。）、前半・ハーフタイムの交代は交代回数には含まれない。延長戦での交代は追加で 1 回（1 人）の交代を可能とする。（既に 3 回の交代を用いる、いないにかかわらず）但し、延長に入る前のインターバルと延長戦のハーフタイムでの交代はこの回数に含まれない。
 - ④ベンチ入りできる人員は交代要員を含んだ選手 18 名及びスタッフ 6 名までとする。
 - ⑤本大会において警告を 2 回受けた選手等は次の 1 試合に出場出来ない。
 - ⑥本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
《規律・フェアプレー委員会は「女子委員長・副委員長・大会主任」で構成する》
 - ⑦ユニフォーム
 - (1) ユニフォームについては正副 2 色（シャツ・ショーツ・ソックス、FP・GK 用共）を参加申込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。参加申込時に登録されたものを原則とする。正副の 2 色については明確な異なる色とし、同色の使用は避けること。
 - (2) Jクラブ傘下のチームについては、(公財)日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、(一社)日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、(一社)日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着

用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別がしがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別にしやすい組合せを決定することができる。
- (5) チームのユニフォーム（GK のユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (6) シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- (7) ユニフォームへの広告表示については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (8) 縞のユニフォームに番号表示をする際、明確な識別が困難などときには25cm～35cm 四方の台地に背番号を、10cm～15cm 四方の台地に胸番号を付けること。
- (9) ソックスの上にテープまたは、その他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明なものでなければならない。
- (10) その他の項目については（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

9. 参加申込 ①参加申込書に登録できる人員は選手最大25名・スタッフ最大9名とする。但し、スタッフの重複は認めない。

②参加申込書に必要事項を記入し下記の申込先へ **2024年3月18日(月) 18:00** までに「申込用紙・大会参加費振込用紙控え（PDF・画像ファイルでも可）」をメール（送信先：fa47com@yahoo.co.jp）で送信すること。

※監督会議時に①申込用紙原本（押印あり）②プライバシーポリシー同意書（押印あり）を持参すること。離島のチームに関しては、郵送で原本を提出すること。（原本は監督会議までに必着とする。）

③問い合わせ先

一般社団法人沖縄県サッカー協会女子委員会 高良 桃子

TEL：098-996-4722（平日10:00～18:00）

緊急連絡先：090-7041-9000（高良携帯）

〒900-0026 那覇市奥武山町51-2 406号（沖縄県体協スポーツ会館内）

※参加申込書提出以降の選手変更は、各チーム初戦のオーダー用紙提出時まで認める。それ以降は認めない。

但し、チーム代表者の捺印がある申込用紙を提出すること。

10. 参加料 **20,000 円** 同封された振込用紙で支払いする。

11. 監督会議 **2024 年 3 月 29 日 (金) 19:30** より行う。

場所 (一社)沖縄県サッカー協会 会議室

会議へ参加する者は、その場で判断が出来る者であること。

《運営担当・審判担当ゲームを決定します》

監督会議・抽選会に参加できない場合は監督会議開始までに担当者に連絡すること。無断欠席の場合は申込を取り消しにする。(大会に参加できない。)

離島チームは考慮する。

12. 表彰 ①優勝チームを表彰する。

②優勝チームを **2024 年 5 月 11 日 (土)・12 日 (日)** に開催される、『**KYFA 第 36 回九州なでしこサッカー大会**』へ、一般社団法人沖縄県サッカー協会が推薦する。(鹿児島県開催)

③推薦されたチームは九州大会参加の責務を負う。

13. その他 ①審判員として「主審 1 名 (3 級以上が望ましい)・副審 4 級以上 2 名」を帯同させること。審判員帯同が困難な場合は、事前に大会役員に事前に相談すること。
※なるべく自チームで手配すること。

②準決勝・決勝戦は、マッチコーディネーションミーティングを試合開始 70 分前に本部にて行う。(ユニフォーム・オーダー用紙・選手証を監督または役員が持参し、出席を義務付ける)

③**合同チームの参加について**

主体となるチームの選手数が 16 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」を以下の条件により認める

1. 高体連登録チームの合同チーム
2. クラブ・一般チームの合同チーム

※基本的には 1・2 両方の合同チーム出場を認める。(別途合同チーム申請書を提出すること。) 2 は本大会で優勝しても九州大会への派遣は認めない。また 1・2 同士の合同チームは不可とする。

15. 付記 雷、大雨、台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は大会本部と女子委員会において対応を判断する。対応策がない場合は抽選で決定する。なお、その場合の大会参加料は、原則として返金しない。